

# IEPC 海外留学支援セミナー

主催: ACP 日本支部国際交流プログラム委員会(IEPC)

対象: 海外留学に興味のある医学生、研修医、指導医

場所: 愛仁会リハビリテーション病院 7階会議室

2018年11月25日(日)



## 講師陣

牧石徹也	済生会滋賀県病院 腎臓内科部長
筒泉貴彦	高槻病院 総合内科部長
片山充哉	東京医療センター 総合内科
山田悠史	埼玉医科大学 総合診療内科助教

## プログラム

12:30-13:00 受付

13:00-13:15 開会挨拶とIEPC活動の紹介(牧石)

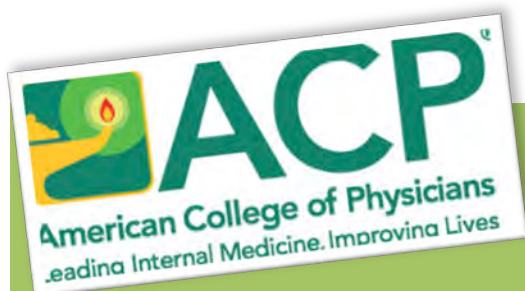
13:15-13:45 臨床留学の準備: 経験者からの視点(山田)

14:00-14:45 臨床留学の準備: 指導者からの視点(筒泉)

15:00-15:45 臨床留学の意義: 米国レジデンスとその後(片山)

16:00-16:45 ワークショップ「英語で効果的な一行サマリーをつくろう」

16:45-17:00 閉会、アンケート記入、個人相談



海外臨床留学は認知度が高まっていますが、依然として狭き門であり、留学を志すものの準備すべき事項、相談すべき相手がわからずに次のステップに歩み出すことを躊躇している方も少なくないのではないのでしょうか。本セミナーでは、留学を考えている医師を対象に、実際に臨床留学とはどのようなものか、具体的にどのような準備をすべきなのかという疑問に、留学経験者を含む講師陣が丁寧にお答えします。